

情報基礎学習

教科「情報」の主要学習テーマ400を網羅
ドリル型演習を通して入学前から専門へのアプローチ

特長 1

学びやすく構成された学習体系

3つの章と10の節で整理された学習体系

特長 2

バラエティに富んだ択一問題形式

4つの出題形式と3つの出題層による段階的学習

特長 3

継続学習を促進するサポート機能

入学前から取り組める毎日学習を促すメール配信

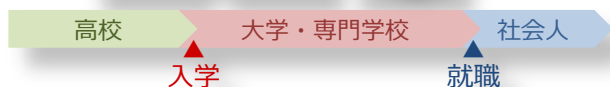
特長 4

進捗状況を常時確認できる学習管理機能

個別フォローを可能にする教員用管理サイト



入学前教育を中心にしながら、
専門基礎教育にも適用可能で、
情報技術系資格取得の対策の
基礎学習にも有効



ESPRIT道場の特長



携帯電話・スマートフォンで 学習するモバイルeラーニング

インターネット対応の携帯電話やスマートフォンを
活用するため、手軽で効率的な学習が可能！

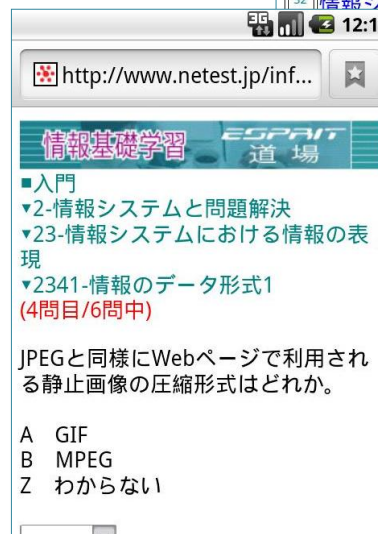


学生一人一人の学習状況を 簡単管理

学生の取組や進捗の状況は常に確認できるため、
学習状況に応じた個別フォローが可能！



クラウド型サービスのため
導入は低コストでスピーディー
クラウド型サービスのため、特別な設備は不要。
明日からの運用スタートが可能！



情報技術系資格取得にも役立つ
基礎学習支援 e ラーニング

学習体系

学びやすく構成された学習体系——教科「情報」と情報系資格のバランスを実現

章	節	学習テーマ例
1 情報システムと人間社会	1.1 情報システムの社会的役割	eビジネス、IT、インターネット、クラウド、コンピュータ、デジタルデバイス、電子マネー、電子書籍、モバイルコンピューティング、ユビキタス
	1.2 情報システムとメディア	Facebook、GREE、mixi、SNS、Web、Wikipedia、YouTube、コンテンツ、ソーシャルメディア、電子メール、ニコニコ動画、ブログ、モバゲー
	1.3 情報モラルと情報セキュリティ	暗号化、脅威、コンピュータウイルス、スパイウェア、スパムメール、認証、サイバー犯罪、セキュリティホール、デジタル署名、パスワード、不正アクセス
	1.4 情報システムと法律・標準化	JIS、産業財産権、個人情報保護法、システム監査、商標権、知的財産権、著作権、特許権、標準化、不正アクセス禁止法、プライバシーマーク
2 情報システムと問題解決	2.1 情報システムによる問題解決	SaaS、アプリケーションソフトウェア、組込みシステム、検索エンジン、ソフトウェアパッケージ、ソリューション、データベースソフトウェア、表計算ソフトウェア
	2.2 問題解決の考え方と手順	C言語、Java、アルゴリズム、円グラフ、構造化、散布図、システム設計、シミュレーション、データ構造、テスト、流れ図、ヒストグラム、プログラミング
	2.3 情報システムにおける情報の表現	10進数、2進数、CMYK、EUC、JPEG、MP3、PDF、QRコード、アナログ、単位、デジタル、バイト、ビット、ファイル、フォント、文字コード
3 情報システムの基盤	3.1 コンピュータとハードウェア	CPU、ICタグ、RAID、RAM、SSD、キャッシュメモリ、フラッシュメモリ、OCR、解像度、UPS、USB、シンクライアント、スマートフォン
	3.2 情報システムの構成とソフトウェア	OSS、圧縮、デバイスドライバ、マルチタスク、ユニバーサルデザイン、クッキー、GUI、集中処理、分散処理、スループット、ファイル、フォルダ
	3.3 情報の蓄積・ネットワークの仕組みと活用	SQL、データベース、正規化、Bluetooth、DNS、IPアドレス、URL、アクセスログ、アップロード、チャット、バケットフィルタリング、プロトコル、ルータ

学習形態

● 配信メールからの学習

学習を促進するために毎日配信されるメールから「本日の情報基礎学習」にアクセス。

厳選100テーマの基本問題に1日3～4問×6箇月取り組むことで、継続的な学習が無理なく可能。

特に最重要問題は繰り返し毎日
出題されるため、基本事項の
反復学習によって着実に力が
付く！



● メニューからの学習

3章10節70項で構成される詳細なメニューから、自身の学習したい項目を選択し、問題に取り組む。1回の出題単位は適度な問題数で、そこから更に関連事項への派生等、深掘り学習も可能。教科「情報」の理解と情報系資格の対策をバランスよく促進する学びやすい学習体系が、効果的な学習計画の策定にも寄与する。

出題例

プログラム言語の役割について説明した記述はどれか。

- A コンピュータが行う処理を記述する言語
- B システムの操作手順を記述する言語
- Z わからない

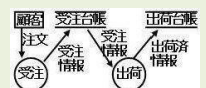
ネットワークケーブル等、電気通信用電線の一つで、断層が同心円を何層も重ねたような形状の電線を何と言うか。



- A ツイストペアケーブル
- B 同軸ケーブル
- Z わからない

次のような図を何と言うか。

- A DFD (データフローダイアグラム)
- B フローチャート
- Z わからない



次の度数分布（横軸が素点、縦軸が人数）から算出される平均値はどれか。

- A 2.8点
- B 3.0点
- Z わからない

